JYONAN通信

第105号
令和4年12月号

株式会社　城南組　TEL:075-841-1403　FAX:075-812-0457

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい
今後もなんらかお付合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です
かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役　寄本　猛です

インターンシップ

京都市立京都工学院高等学校　プロジェクト工学科まちづくり分野
建築デザイン領域の2年生の生徒さん1名が今年も11月15日（火）から17日（木）の3日間
弊社に建築を学びに来てくれました。（コロナ過で中止になっていたのでので3年ぶり）

現場研修・積算研修・製図研修・文化財見学研修などの
実践の研修をしていただきました。
まだ学校では習っていない（習わないかな？）積算や
初めてらしい自分で住宅のプランを考えていただきました。
高齢者の木造平屋住宅で、
車いすでも生活できる平面計画プランから図面を書いて
いただきました。
真剣に考え、迷いもあったようですが、建築可能なプラン
を作成してくれました。

製図研修

懇談会

基礎工事の積算は全く初めての事だったので、苦戦しながらもやり遂げてくれました。
ちょっとひねった内容だったのですが・・・最後には理解してくれました
最終日、せっかく弊社二条城の近くまで来ていただいたので、弊社在籍の同校先輩の山内と「**二条陣屋**」の
見学研修（ガイド付）に行っていただきました。

二条陣屋見学研修

「**二条陣屋**」は、江戸時代に日本国内の大名たちが
参勤交代の行き帰りに、京都に立ち寄るときの
宿泊所として二条城南に程近い小川家住宅を使われた
ようです。この建物はもともとは茶人好みの**数寄屋風**に
建築したと考えられましたが、大名を泊めるようになり
その身の安全を保証する必要がある。
又、京都は古来、大火の多い土地であったので
火から守らねばならない。
その様な、様々な必要と趣味の中から生まれたのが
「二条陣屋」で**「防火建築」「陣屋風建築」「数寄屋建築」**の三点から昭和19年**国宝**に指定されています。
（昭和25年「文化財保護法」の制定により重要文化財と名称変更）
この建物には、**隠し階段**や**二重床の武者溜り**、**茶室の裏にも人が隠れられるカラクリ**など、独特の工夫があります。
京都には、たくさんの素晴らしい古い建築物から近代的な建築屋や、センスのいい住宅建築がたくさんあります。
生徒さんだけでなく、私たち建築に携わる者も、まだまだ京都の良き建築を知らずにおりますが
もっと京都の建築を知らないといけないと思っております。

研修を受けていただいた生徒さんは、進学希望で将来は設計事務所に勤めたいそうですが
是非、次の時代を担う建築の仕事で、この京都のまちづくりに携わっていただきたいです。

街かどちょっとつぶやき　～マンション暮らし～

この通信103号で、私の一軒家探しの話を書かせていただきました。
一軒家探しは諦め（もう探さないかな～）約34年、同じマンションで暮らしています。
当時は、建築の仕事もしていますので、中古でもリフォームも出来るので一軒家に住むものと思い
賃貸アパートに住みながら探しましたが、独身時代一人住まいでしたので、少ない預金も結婚の費用や
賃貸住宅資金その他もろもろなどで、頭金とするための預金もほぼ底状態！！
実は、頭金になるお金がないのに探していたんですけどね・・・（笑）

▶▶▶裏へ続く▶▶▶

結局、毎月の支払いが可能な（京都市内より割安な新築マンションで、35年ローン）物件。
特に場所の事も部屋面積も広くないプランですが、毎月お金を返せる事が可能？と思っただけで、選んだことになった訳です。
可能といっても当時、会社にも百数十万借り、毎月のローン返済もありましたからしんどかったですね
会社も私が家を探していたのを知っていたので、頭金をまず両家の両親に頼んでみなさいと社長に言われ
ダメだろうと思いながら実家に帰り、話してみると・・・**父「こっちも生活している。自分で手当てしろ」**と！予想通り。
では妻の両親に・・・となりますが、**妻も「私も親に頼むのやめる」**と言う。
社長にその事を報告すると**「わかった。会社がいくらか出してやるから最低いくらいるか、また決めて下さい」**と言われ
助かったと感謝なんですが・・・本音は会社から借りるのはほんと嫌でしたね(>_<)
返済計画書を作り、毎月現金で元金と利息をつけて返していくのですが、今でもその返済手帳は捨てずに持っています。
何より、会社に返すのを一番に返済したかったから、いろいろ切り詰めて生活し、早期返済しました。
妻の母からは**「何で建築屋さんなのにマンションなの！」**と言われ、まるで甲斐無しみたいな感じでしたが！？
それでも当時、入居後に生まれた子供2人を保育園に預けていたら高くつくので、妻は家で内職に励み
月￥10000.-有るか無いかで、家に帰るといろんな内職の品々が・・・
ある時は、私達が使う内装材のクロスの見本帳が積み上げられていたので**「これでいくらもらえるの」**と聞いたところ
見本クロス（約4cm×3cm）1枚のりで貼って30銭。と言うことは10枚貼って3円・・・・びっくり！！
「ようやってるなぁー」と**「男にはでけんわ」**と、頑張ってくれているのに心無い言葉を言ってしまっていましたが
妻「何もやらんよりいいやろ、こんなん嫌いやないし」と言ってくれ、お金は無かったが、私の帰りを待つこども2人と
妻の性格に気持ち的には助けられたような、あの頃でした。
当時、今のマンションは私の世代（30才）から10才くらい上の方が多くて、今でもその頃から住んでおられる家族も多く
分譲マンションと言うと、管理組合の役も回ってきて「嫌やなぁ」と思いますが、でも住民の皆さんが良い方ばかりで
管理組合も些細なことはありますが、大きな問題はなく、修繕計画も無難にやりくりでき、大規模修繕も外壁2回、
防水1回、給水給湯管の入れ替え1回とあまりもめることもなく出来ています。
歴代の管理人さんが**「こんな平和な（やりやすい）マンション無いわ」**と言われるほどです。
今では、マンションの住民も地域にすっかりなじみ、学区の運動会では（コロナで中止中ですが）**只今2連覇中**です。
駐車場代、管理費、修繕積立金で各戸約25000円～30000円くらい（部屋の広さなどで違う）毎月払っていますが
よく、すごく無駄で負担のように言われますが、一軒家でも外壁や屋根その他、十数年かおきには修繕時期が来て
一時に大金が必要で、業者選びや見積もりをとったりの作業を個人でやらなければいけませんが
マンションは、その費用は先に毎月引き落としされ、それは毎月の当たり前の費用で気に掛けなくなりました。
業者から見積もりを取ったり、業者を決めるのも管理会社の協力を得て修繕委員会の皆さんとで決めて行くので
そんな時もコミュニケーションを図ることができたり、情報交換ができ、これも近所付き合いで、いざという時の
助け合いの防災訓練に値すると思っています。
今は、同じマンションの住民さんで数年前に当社でリフォームさせていただき、その後息子さんと同居されるということで
マンションを売りに出されましたが、すぐに売れなかったのですが、私の部屋号より1部屋多くて広く、私の部屋は、妻から
早くリフォームしてほしいと迫られていたので（自分の家はなかなかできません　お客様優先になりますので！）
私に買っていただけるならと値引きしていただき購入し、同じ階で転居しました。
それですぐに、元の部屋も知り合いの不動産屋さんにお願いして売りのチラシを出したところ
それを聞いた息子が**「僕が買うから他に売らないでほしい」**と。
就職して社宅に住み、その後、社宅が耐震不良にて解体されるので
婚約者と彦根のアパートに住んでいたのですが、帰ってくるという・・・！！びっくりしました。
息子はもう離れて住み、その後、奥さんの実家近くにでも住む方が何かと便利でいいかと
思っていましたが、お嫁さんも全然OKなようで**「お世話になります」**とほんとにいい子が来てくれ
今では1才半の孫（女の子）の日々の成長が、我が家では一番の話題で楽しみです。

マンションの建築的には、木造住宅より耐震、気密、断熱、ペアガラスにし24時間換気していれば結露防止にもなり
冷暖房費も、割安ですね。
今住んでいるマンションは少し高台にあり、風通しがいいので、夏はほとんど冷房をかけることはありません。
冬場も、極寒の早朝の部屋の温度も13度を下ることはなく、前の部屋は南に面していたので15度は下りませんでしたので
少々の寒さでそれくらいなら暖房をかけることのない、寒さに強い家族となりましたね！！

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で
弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。
※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしていましたら恐れ入りますがご連絡いただければ 送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいつくりのお手伝い～

おかげさまで創業108周年

〒604-8803　京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

株式会社　城　南　組

夢工房 JYONAN 建築設計施工

TEL:075-841-1403　FAX:075-812-0457

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.jonangumi.co.jp　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：info@jonangumi.co.jp

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建設業許可　京都府知事（特-2）第1490号